

責任編集
長谷川勝士
(はせがわ鍼灸院)

1950年生まれ・姫路市出身
駒澤女子大学非常勤講師
(コミュニケーション論)
鍼灸師(社)日本鍼灸師会会員



続・血液型性格判断

■あなたの性格をスバリの中!

日本人の血液型の割合と、その特徴は次のようによく言われています。

*A型：40%。几帳面で協調性がある

*O型：30%。おおらかで負けず嫌い

*B型：20%。楽天的で超マイペース

*AB型：10%。個性的で二面性がある

さあ、この「コラム」を読んでいるアナタ！

ここからが今月最大の見せ場。アナタの性格をスバリ当てます！

「アナタには隠された才能があります。自分でもそれに気づいていますが、その才能を使い切ってはいませんか。社会的にはキチンと適応してはいますが、肉面的には性格に弱いところがあります。しかし、決断すべきところでは対応できますが、時に、その決断が正しかったかどうか悩むことがあります。変化には興味を持っていますが、根拠のない変化には用心深くなり、根拠もなしに他人の意見を信じてしまうことはありません。友達はやさしいですが、簡単には自分の内面をさらけ出したりはしません。そして、時々、非現実的な野望を持つことがあります。

ハジハジ Vol.11



ここ、ジューズおかわりし放題だからね。...真剣で別れよっかな...

数年前、ロスからメキシコシティに向かう飛行機でのこと。隣りのフランス人に血液型を聞いたら怪訝な顔をされた。暇つぶしに血液型占いでしようと思っただけに、よく聞いてみると、欧米人の9割がA型とO型だとか。日本のように4対3対2対1でない血液型占いはできない。

「な〜んだー」の音が聞こえてきそうですね。でも、これはパーティやコンパで使えますよ。「キミの血液型、何型?」と聞き、「じゃあ*型のキミの性格を当てよう」とか言っちゃって右の文章をスラスラ言つのです。すると「キヤア、すごい!」と好感度アップ間違いなし。

つまり、血液型性格判断はそれほど「いかげん」で「アバウト」なものなのです。

■血液型性格判断にFBIの捜査が!

A型は几帳面だとか、B型はマイペースだとか言いますが、それにはFBIと

呼ぶ3つのトリックがあるのです。

FBI効果

残念ながらアメリカの「FBI(連邦捜査官)」ではありません。なぜ日本人は「血液型占い」を信じてしまうのか、を考察したもの。

F=Freesize (フリーサイズ)

フリーサイズ効果は「何にでも合ってしまうこと」で、例えばB型ならB型の特徴は看板さえ変えればA型でもO型でも、何型にでもなってしまいます。

B=Labeling (ラベリング)のb

ラベリング効果はラベル(レッテル)を貼ることで規定されてしまうこと。たとえばB型の特徴が書いてあれば、内容が何であってもB型だと思ひ込む。

I=Imprinting (インプリンティング)

インプリンティング効果は、心の中に最初に刷り込まれてしまうと、例えばO型ならずっとO型のまま消去しないで存続すること。

血液型が発見されたのは1901年のこと。オーストリアのカール・ラントシュタイナーがA型、B型、C型を発見。翌年に別の医者がA型、B型を発見。のちにC型はO型とされましたが、書類を申請するときに「C」と書いたのに「O」に見間違われ、そのまま定着したんだとか。血液型の発見は画期的なことでも、当時のあわてぶりが分かりますね。

■血液型「驚きの3連発」!

- ①輸血はローマ帝国時代から始まった。当時は「血を飲ませていた」!
- ②1667年、フランスで初めて血管に血液を注入。「その血は羊の血」!
- ③人間の血液を輸血したのは1818年。「O型以外、みんな死んだ」!